

聖霊降臨節第17週 主日礼拝

2023年9月17日

第一礼拝 (午前8:00～) 第二礼拝 (午前10:30～)

前奏	(新聖歌162)		
招きのことば	『使徒の働き』16章29-34節	司会者	
開会の賛美	新聖歌8「七日の旅路」	—	同
信仰告白	(使徒信条)	司会者	
代表祈祷		—	同
聖書朗読	『創世記』19章1-8、30-38節 (旧約p.28,30)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「家族を顧みない信仰者」	近伸之牧師	
応答の賛美	新聖歌235「罪重荷を除くは」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈祷		片山 勝三兄	
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：小山 千春姉	音響：近 ゆかり姉 (補佐：沼田佐代子姉)	献金奉仕：沼田佐代子姉
教会学校	「アブラハムの試練」 担当：近伸之牧師	『創世記』21章1-8節、22章1-19節	
掃除当番	9/3 [麻美姉] 9/10 [敬子姉] 9/17 [猪爪姉] 9/24 [長谷川姉]		
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集会：佐藤 鈴子姉	音響：近 ゆかり姉 山岸あけみ姉	献金奉仕：片山 勝三兄

今週の暗唱聖句

そして二人を外に連れ出して、「先生方、救われるためには、何をしなければなりませんか」と言った。二人は言った。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」
(『使徒の働き』16章30、31節)

一年間で聖書通読

30 / 52	9/18(月・祝)	モーセの律法	『レビ記』19～21章
	9/19(火)	歴史書	『列王記 第二』16～20章
	9/20(水)	詩篇	『詩篇』87～89篇
	9/21(木)	知恵文学	『箴言』13章
	9/22(金)	預言書	『エゼキエル書』37～42章
	9/23(土・祝)	福音書	『ルカの福音書』23～24章
	9/24(日)	手紙	『テサロニケ人への手紙 第一』1～3章

個人・団体からの来信 [9/5(火)～11(月)]

2023年9月17日

同盟教団・社会局人格尊厳委員会より「ハラスメント相談窓口 [リフレットとカード] 第4版」/
新津福音キリスト教会より「ウクライナ支援コンサート」案内 [10月14日(土)午後7:00開演] /
第24回「聖句書道新潟展」の案内 [10月13日(金) - 15日(日) りゅーとびあ4Fギャラリーにて]

諸集会の報告

[9/6(水)～11(月)]		9/10(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子— 成人男性— 幼児女子— 小学女子1 成人女性—
9/6(水)	バルナバ祈祷会	男2 女3	9/10(日)各礼拝参加者数	
9/7(木)		男2 女5	第一礼拝	男3 女7
※月に一回、読書会を開催		第二礼拝		男6 女9 男児1 女児1
※9/8(金)のしゃべり場タビタは都合により休会		男性合計8		女性合計14
※月に一回、こころテラスを開催		※月に一回、書道教室を開催		
9/13(水)、14(木)に新潟山形療養会、9/15(金)にしゃべり場タビタ、9/16(土)にこころテラスを予定。				

諸集会のご案内

※月に一回、書道教室を開催			
会堂建設祈祷会	9/20(水)午後7:30	ときわ会堂	
	9/21(木)午前10:00		
※月に一回読書会を開催。次回は10/6(金)		窓口：猪爪 和美姉	
しゃべり場タビタ	9/22(金)午後1:30	小山 千春姉宅	問合先：小山 千春姉
※月に一回、こころテラスを開催			

9/24(日) 聖霊降臨節第18週

第一礼拝 午前8:00～	司会：近伸之牧師 集会：小山 千春姉	音響：近 ゆかり姉 (補佐：小山 千春姉)	献金奉仕：沼田佐代子姉
教会学校 午前9:30～	「イサクの結婚」 担当：佐藤 繁実兄		『創世記』24章
第二礼拝 午前10:30～	司会：近伸之牧師 集会：長谷川睦子姉	音響：近 ゆかり姉	献金奉仕：片山健司兄他
主日の予定			

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝いたします。みことばの恵みを心に刻みつけて、新たな一週間を歩みましょう。

2. 教会の活動のため

先週9月10日(日)の午後、拡大版の会堂建設委員会を行い、建築事務所様からの新プランについて、二時間半ほど話し合いを持ちました。その後、オープンチャーチを兼ねたミニバザーについて、伝道部からの資料などをたたき台に1時間ほど話し合いを持ちました。会堂建設について、秋のバザーについて、主の豊かな導きがあるようにお祈りをお願いいたします。

1その二人の御使いは、夕暮れにソドムに着いた。ロトはソドムの門のところに座っていた。ロトは彼らを見ると、立ち上がって彼らを迎え、顔を地に付けて伏し拝んだ。2そして言った。「ご主人がた。どうか、このしもべの家に立ち寄り、足を洗って、お泊まりください。そして、朝早く旅を続けてください。」すると彼らは言った。「いや、私たちは広場に泊まろう。」3しかし、ロトがしきりに勧めたので、彼らは彼のところに立ち寄り、家の中に入った。ロトは種なしパンを焼き、彼らのためにごちそうを作った。こうして彼らは食事をした。4彼らが床につかないうちに、その町の男たち、ソドムの男たちが若い者から年寄りまで、その家を取り囲んだ。すべての人が町の隅々からやって来た。5そして、ロトに向かって叫んだ。「今夜おまえのところにやって来た、あの男たちはどこにいるのか。ここに連れ出せ。彼らをよく知りたいのだ。」6ロトは戸口にいる彼らのところへ出て行き、自分の背後の戸を閉めた。7そして言った。「兄弟たちよ、どうか悪いことはしないでください。8お願いですから。私には、まだ男を知らない娘が二人います。娘たちをあなたがたのところに連れて来ますから、好きなようにしてください。けれども、あの人たちには何もしないでください。あの人たちは、私の屋根の下に身を寄せたのですから。」

30ロトはツォアルから上って、二人の娘と一緒に、山の上に住んだ。ツォアルに住むのを恐れたからである。彼と二人の娘は洞穴の中に住んだ。31姉は妹に言った。「父は年をとっています。この地には、私たちのところに、世のしきたりにしたがって来てくれる男の人などいません。32さあ、父にお酒を飲ませ、一緒に寝て、父によって子孫を残しましょう。」33その夜、娘たちは父親に酒を飲ませ、姉が入って行き、一緒に寝た。ロトは、彼女が寝たのも起きたのも知らなかった。34その翌日、姉は妹に言った。「ご覧なさい。私は昨夜、父と寝ました。今夜も父にお酒を飲ませましょう。そして、あなたが行って、一緒に寝なさい。そうして、私たちは父によって子孫を残しましょう。」35その夜も、娘たちは父親に酒を飲ませ、妹が行って、一緒に寝た。ロトは、彼女が寝たのも起きたのも知らなかった。36こうして、ロトの二人の娘は父親によって身ごもった。37姉は男の子を産んで、その子をモアブと名づけた。彼は父親にちなんで名づけた。38妹もまた、男の子を産んで、その子をベン・アミと名づけた。彼は今日のアンモン人の先祖である。

『使徒信条』(新聖歌p.826)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。

アーメン

毎週土曜日 朝5:00~5:30 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

9/23(土)「神のこばを紡ぐ」和泉ちぬさん お話:岩井基雄牧師
俳優の和泉ちぬさんを紹介し、小学生の頃に劇団に入団した和泉さんは、今日まで役者として続けてこられたのは、聖書のこばに支えられてきたからだといひます。そんな和泉さんは、聖書のこばを多くの方と分かち合いたいという思いで、聖書のこばを音楽と共に朗読するコンサートを2012年から開始しました。東京都八王子市で行われた聖書朗読コンサートの様子を紹介するとともにお話を伺ひます。

教会目標 向こう岸へ渡ろう
さてその日、夕方になって、イエスは弟子たちに「向こう岸へ渡ろう」と言われた。(『マルコの福音書』4章35節)

教会目的宣言文
1. 主なる神に礼拝をささげ、救われた恵みを喜び、主の御言葉に従ひます
2. キリストが私たちを愛して下さったように、私たちも互いに愛し合ひ、街のあらゆる世代の人々に寄り添ひます
3. 信徒一人ひとりが神から委ねられた使命に生き、救い主イエスを宣べ伝えます

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)
ときわ会堂 950-3321 新潟市北区葛塚3228-3
かやま会堂 950-3322 新潟市北区嘉山3-11-15
TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155
電子メール info@toyosakakyokai.net
ライブ中継 http://www.toyosakakyokai.sblo.jp

